

2014  
◎ 7/8 日経

# ニッポンの株主2014

創業者の保有株が分散するのを防ぐには、どうすべきか。親族への相続のほかに、財団法人を設立して受け皿にするのも一つの方法で、筆頭株主が財団という大企業は多い。企業による配当金の増加は、財団を通じて文化や芸術の分野などに貢献している。

日経会社情報をもとに株式保有比率と時価総額から計算すると、最も保有額が大きいのは石橋財団。タイヤ世界最大手、ブリヂストンの発行済み株式の9.4%を保有する筆頭株主だ。創業者の石橋正二郎氏が寄付した株式が主な財産で、

## 財団法人

東京・京橋のブリヂストン美術館の運営などで文化・教育活動を支援している。

ブリヂストンからの受取配当金は2013年12月期が約44億円で、23円の増配を見込む14年12月期は約61億円に増える見通しだ。最高益企業による増配の恩恵が大株主となっている。配当額はそれぞれ約17億円、約7億円に増加する見通しだ。各財団が受け取る配当額は、寄付への税制が日本よりも優遇されている米国では、マイクロソフト創業者のビル・ゲイツ氏が設立したビル&メリンダ・ゲイツ財団が有名だ。財務局に提出した大量保有報告書によれば、同財団は昨年、日本の臨床検査受託大手のビー・エム・エルの大株主になり、日本株への投資が明らかに増えた。

文化に波及する。ポーラ美術振興財団は化粧品のパウ・オルビスホールディングスの、ヒロセ国際奨学財団はヒロセ電機の大株主となっている。配当額はそれぞれ約17億円、約7億円に増加する見通しだ。各財団が受け取る配当額は、寄付への税制が日本よりも優遇されている米国では、マイクロソフト創業者のビル・ゲイツ氏が設立したビル&メリンダ・ゲイツ財団が有名だ。財務局に提出した大量保有報告書によれば、同財団は昨年、日本の臨床検査受託大手のビー・エム・エルの大株主になり、日本株への投資が明らかに増えた。

## 創業者株の受け皿、文化に貢献

約7億円に増加する見通しだ。各財団が受け取る配当額は、寄付への税制が日本よりも優遇されている米国では、マイクロソフト創業者のビル・ゲイツ氏が設立したビル&メリンダ・ゲイツ財団が有名だ。財務局に提出した大量保有報告書によれば、同財団は昨年、日本の臨床検査受託大手のビー・エム・エルの大株主になり、日本株への投資が明らかに増えた。

企業の大株主になっている  
主な財団法人

	保有額 (億円)	主な 保有株
石橋	2,797	ブリヂストン
上原記念生命科学	1,071	大正薬HD
武田科学振興	888	武田
ポーラ美術振興	806	ポーラHD
稲盛	439	京セラ
神戸やまぶき	416	シスメックス
中谷医工計測技術振興	402	シスメックス
ヒロセ国際奨学	402	ヒロセ電
上月	397	コナミ
安藤スポーツ・食文化振興	366	日清食HD
新技術開発	334	リコー
出光文化福祉	261	出光興産
イオン環境	246	イオン
岡田文化	236	イオン
セコム科学技術振興	235	セコム

(注) 名称末尾の「財団」省略、保有比率と3月末の時価総額から推計